

福知山公立大学 STL 助成金 2025

応募要項

北近畿地域連携機構

【1.目的】

本学は、「市民の大学、地域のための大学、世界とともに歩む大学」を基本理念とし、その理念の下、地域(ローカル)に根を下ろし、世界(グローバル)にはばたく人材(グローカリスト)の育成を目指しています。

そのためには教育が重要であることは言うまでもありませんが、一方で学生中心の課外活動を通じて地域貢献をすることも重要であると考えています。

そこで、学生が主体的に行う取組みの内、地域を活性化し、成果が期待できる取組み(以下、「プロジェクト」という。)に対して活動費を助成します。

募集するプロジェクトは、以下のいずれかを満たす取組みによって一定の成果が見込まれるものとします。

- ①本学での学びを展開する取組み
- ②地域における活動、地域住民・行政機関等との協働で展開できる取組み
- ③事業化を意識した取組み

【2.応募要件】

対象:福知山公立大学の学生かつ2人以上で構成されるグループ。代表と会計を置くこと。

内容:助成目的を果たすもの。既存のプロジェクトでも応募できます。

応募の重複:複数のプロジェクトに参加しても構いませんが、代表を務めるのは1人1プロジェクトまでとします

【3.助成額】

最大 20 万円程度(助成率 10/10)

採択件数の上限は設けていませんので、件数が多い場合は助成額が最大額とならないことがあります。また、申請された額よりも低い額になる可能性もあります。

予算の範囲内で、採択された団体に助成します。

【4.助成金の請求】

請求開始:助成決定日

ただし継続枠(前年度も採択されたプロジェクト)で申請をすれば4月1日からの支払いが助成対象。STL 助成金の申請自体が不採択となった場合は補償しませんのでご了承ください。

請求の締切は 2026 年 2 月 6 日(金)頃を予定しています。

正当な理由がある場合は多少の延長を認めますが、助成金の支払いをお約束できるのが上記

の締切日となります。

助成対象となる経費

消耗品費	事務用品、イベント材料代等
備品購入費	電子機材、舞台装置、落語用台座等 ※大学所有となり、大学が貸し出している扱いとなります
旅費	自身の交通費、専門家や講師招聘の交通費等 タクシー代は、タクシーでしか行けない場合のみ可能
委託費	専門性が高い作業を委託する費用等
報償費	外部講師謝金等
使用料・賃借料	会場使用料、イベント機材レンタル料、レンタカー代、システムのサブスク代等
その他	印刷代、書籍代、通信費、保険加入など

経費として支出できるかどうか不安な場合は、支払前にご相談ください。

2024 年度は請求書の不備により支出しなかったケースがあります。ご注意ください。

10 万円以上の物品は助成対象になりません。

【5.助成金の会計処理】

予算執行の手順は、概ね以下のとおりとなります。

- 1.経費の執行(物品の購入など):必ず領収書をもらってください。宛名は「〇〇プロジェクト 福知山花子」等にしてください。宛名を書いてもらえない場合は、空欄でも可とします。
- 2.「STL 助成金支出申請書」への記入
- 3.「STL 助成金支出申請書」の提出:領収書等必要資料を併せて提出してください。

【6.説明会】

説明会を実施します。参加必須ではありませんが、助成金について重要なことを説明しますので参加を推奨しています。

日時:2025 年 4 月 21 日(月)の週を予定。参加希望者は以下のフォームでお申し込みください。日程が決まり次第、ご案内します。

<https://forms.gle/L5i8MzaoT6pSKXH3A>

【7.応募方法】

<応募時の提出書類>

STL 助成金申請書【様式 1】

事業計画書【様式 2】

収支予算書【様式 3】

名簿【様式 4】

以上をメールにて pdf ファイルで提出すること。

提出先:kita-re@fukuchiyama.ac.jp 担当:大月、半澤

<書類作成の注意事項>

- プロジェクトの採択期間内で大学の施設(教室や駐車場、敷地)を借用希望の場合は申請書にその旨記載してください。※借用希望の場合は、その点も踏まえて審査させていただきます。後から依頼があっても原則貸し出しは出来ませんので、ご注意ください。
- プロジェクトで購入したものは、プロジェクトメンバーで管理をしてください。大学には保管する場所等を設けておりませんので、予めご了承ください。
- 1万円以上あるいは相当の価格の物品は大学の所有物となり、それを学生に貸し出すという扱いになります(例えば定価 15,000 円のをセールで 7,500 円で購入した場合は、大学所有扱いとする場合があります。)
- 消耗品以外の購入の場合、去年は助成対象にしたが、今年は助成対象にしない物品がある可能性があります。十分に注意してください。

<応募受付期間>

2025 年 3 月 24 日(月)~5月7日(水)17:00

※継続枠の締切は 4 月 7 日(月)17:00 です。この日を過ぎた場合は一般応募として受け付けます。

【8.選考日程と採否通知】

応募受付期間	上述のとおり
書類審査	応募受付後、随時 継続枠は、書類審査のみで採否結果を 4 月中旬にお知らせします。
プレゼンテーション審査	2025 年5月中旬を予定 ※書類審査を通過したプロジェクトのみ、10~15 分のプレゼン
採否通知	2025 年5月下旬を予定 ※結果はプロジェクト代表者にメールで通知します。

プレゼンテーション選考のポイント

- プロジェクトメンバー全員が責任をもって、主体的に取り組むこと
- テーマおよび活動内容が明確で取り組み内容が具体的であること
- 活動をしていく上で、計画、活動スケジュール、組織作りが具体的であること
- 予算計画が適正であること

【9.採択後の活動並びに提出物・成果報告について】

採択後は、申請したプロジェクト内容に沿って活動してください。

活動終了後は、報告会での発表をお願いします。

【10.進捗状況調査と再分配】

10～12 月ごろに、事業の進捗状況を調査します。

不要額や必要額、状況調査までの事業の進み具合や今後の予定をお聞きます。

その内容によって、助成額の再分配を行いますので、計画的に事業を実施してください。

【11.地域との交流について】

本学では産学公連携組織として「北近畿コラボスペース」を運営しており、交流会を実施しています。皆様には産業界や行政の人に対し自分たちの活動を発表し、交流する機会を設けていますので、参加いただけますと幸いです。

なお、ご参加いただいた方には謝金をお支払いしています。

<参加のメリット>

- ・地域イベントに誘ってもらえる(ビジネス・起業系プロジェクトの学生向け)
- ・取材先が見つかる(ネット記事、雑誌作成系プロジェクトの学生向け)
- ・自分らのイベントに来てくれる人が見つかるかも

① 北近畿コラボスペース全体集会

2025 年6月 14 日(土)本学3号館 3101 教室にて、17 時～18 時実施(予定)。

※プレゼンは3団体限定

② 北近畿コラボスペース交流会 with 社協(仮)

2025 年7月上～中旬を予定。

※プレゼンは3団体限定